

文化・芸術

「パンクのポートレート」

(5点組みのうちの1点)

2021年、アクリル、カンバス
90・9号×72・7号

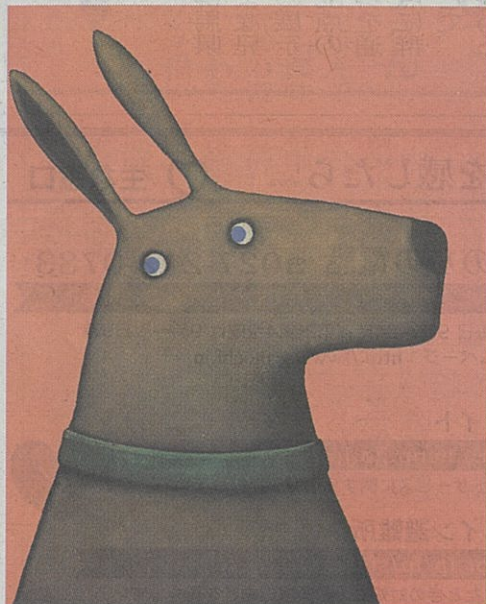
唐澤龍彦

現在、大川美術館では夏休み向けの企画展「いま、美術館にいるんだけどー唐澤龍彦のコミックと大川美術館」を開催中です(9月13日まで)。

唐澤龍彦さんは桐生生まれ、桐生在住のアーティストです。彼のイラストレーションに描かれた犬や猫のような擬人化されたキャラクターを案内役に、美術館のコレクションを見ていただいています。

唐澤さんは1987年に日本大学芸術学部を卒業後、現在は会社経営の傍ら、絵画やイラスト、映像制作、さらにはキーボード奏者として音楽演奏など、幅広く活動しています。唐澤さんは「パレルキャリア」と言っています。収入を目的にした副業とも、かといって余暇に楽しむ趣味とも違うのです。アーティストとしての表現活動も、社会とつながるもう一つの大切な生き方なのです。

(田中)



《名画の扉》

大川美術館企画展
「いま、美術館にいるんだけどー
ー唐澤龍彦のコミックと大川美術館」から